令和
 5
 年度
 年間授業計画
 教科
 公民
 科目
 公共

 教科:
 公民
 科目:
 公共
 単位数:
 2

対象学年組:第 2 学年 実教出版 公共

使用教科書:

教科 公民

の目標:

【知識及び技能】 現実社会の贈課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想 したことを開始する力を養う 【思考力、判断力、表現力等】 現代の贈課題を捉え考察し、選択・判断する ための手掛かりとなる概念や理論について理解している。・普度料から、情報を適切かつ効果的に関べ まとめることができる。

【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題 を主体的に解決しようとする。

科目 公共 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を 主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各 国が相互に主権を尊重し、各国民が 協力し合うこと の大切さについての自覚などを深める。	カや、 合意形成や社会参画を視野に入れながら構想 したことを議論する力がある。	多面的・多角的な考察や深い理解を通して 涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚、国民主権を担う 公民として各国民が協力し合うことの大切さの自覚などを深めている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
単 元 1 社会を作る私たち	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】 八回は、四人として相互に享里されるいさ存在であ				
自らの体験などを振り返ることを通して、自らを成 長させる人間としての在り方生き方について理解し ている。	青年期とは	り、他社の価値観を尊重することができるようになる 存在であることを理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	0	0	0	4
地域社会などの様々な集団の一員として生き、他社 との共同により当事者として国家・社会など多面 的・多角的に考察し、表現している。	教科書・プリント	社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。				
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して,自覚を深めようとしている。	デジタル教材	解を通して、参画する自立した主体についての自覚を 深めようとしている。				
単 元 2 人間としてよく生きる	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
伝統や文化、先人の取り組みや知恵に触れたりする ことなどを通して、自らの価値観を形成するととも に他社の価値観を尊重することができるようになる 存在であることについて理解している。	古代ギリシャの人間観	選択・判断として、個人や社会全体の幸福を重視する 考え方や、公正などの義務を重視する考え方などを理 解している。				
【思考力、判断力、表現力】	· 教材	【思考力・判断力・表現力】				
との協働により当事者として国家・社会などの公共 的な空間を作る存在であることについて多面的・多 角的に考察し、表現している。	教科書・プリント	国家・社会などの公共的な空間を作る存在について多面的・多角的に考察し、表現している。	0	0	0	4
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
公共的な空間における人間としての在り方生き方に ついての自覚を深めようとしている。	デジタル教材	よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、在り方生き方についての自覚を 深めようとしている。				
1 定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説						2
学 単元 3 他者とともに生きる	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
期【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
青年期の特徴と発達課題、様々な人間の心の在り方 について理解する	人間の幸福	伝統や文化、先人の取り組みや知恵に触れたりし、価値観を尊重することができるようになる存在であることを理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	• 教材	【思考力・判断力・表現力】		_	_	
思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動 を通して、人間としての在り方生き方を多面的・多 角的に考察し、表現している。	教科書・プリント	人間としての在り方生き方を多面的・多角的に考察 し、表現している。	0	0	0	6
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
公共的な空間における人間としてのあり方生き方に ついての自覚を深めようとしている。	デジタル教材	公共的な空間における人間としてのあり方生き方につ いての自覚を深めようとしている。				
単 元 4 民主社会の倫理	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
人間の尊厳と平等、個人の尊重、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。	人間の尊厳と平等	行為者自身の人間としての在り方生き方について探求 することが、よりよく生きていく上で重要であること を理解している。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
個人と社会との関係にける合意を政治的にいかにし て形成することができるか多面的・多角的に考察 し、表現している。	教科書・プリント	個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察 し、表現している。	0	0	0	6
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
民主政治のしくみと課題について主体的に追究し、 意欲的に解決しようとしている。	デジタル教材	公共的な空間における基本的な原理について理解しよ うとしている。				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説						2

年度 令和 5 年間授業計画 教科 公民 科目 公共 2 教 科: 公民 科 目: 公共 単位数: 単位

対象学年組:第 2 学年

実教出版 公共 使用教科書

教科

公民

の目標:

【知 識 及 び 技 能】 現実社会の謝課屋の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断するカや、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想 したことを開始する力を養う 【思考力、判断力、表現力等】 現代の館標題を捉え考察し、選択・判断する ための手掛かりとなる概念や理論について理解している。 ・ 館資料から、情報を適切かつ効果的に関べ まとめることができる。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題 を主体的に解決しようとする。

科目 公共 の目標:

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 多面的・多角的な考察や深い理解を通して 涵養される現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚、国民主権を担う 公民として各国民が協力し合うことの大切さの自覚などを深めている。 よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を 主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各 国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うこと の大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	単 元 5 民主国家における基本原理	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主 体として活動するために必要な情報をまとめる技能 を身に付けている。	民主政治の成立	公共的な空間における基本的原理が重視されることに ついて理解している。	-			
	【思考力、判断力、表現力】	· 教材	【思考力・判断力・表現力】		0		8
	合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題 の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想 したりしたことを、論拠をもって表現している。	教科書・プリント	政治的にいかにして形成することができるか多面的・ 多角的に考察し、表現している。)	
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				l
	在 芸の 実現を 視野に、 多面的・ 多用的な 考察や深い 理解を通して、 社会参画する自立した主体について 自覚を深めようとしている。	デジタル教材	民主政治のしくみと課題について主体的に追究し、意 欲的に解決しようとしている。				
	単 元 6 日本国憲法の基本的性格	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				1
	人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確 保を共に図る	日本国憲法の成立	世界の平和の維持といかに不可分に関連しているかに ついて理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	教材	【思考力・判断力・表現力】				}
	思考実験など枠組みを用いて考察する活動を通し て、多面的・多角的に考察し、表現している。	教科書・プリント	主題の解決に向けて事実を協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。	0	0	0	5
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				1
	国民主権を担う公民としての自覚を基に、民主政治 のしくみと課題について主体的に追究し、意欲的に 解決しようとしている。	デジタル教材	現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的 に解決しようとしている。				
2	定期考査(第2学期中間考査)/返却と解説						2
学	単 元 7 日本の政治機構と政治参加	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
期	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				1
州	人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確 保を共に図る	政治機構と国会	社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解 している。				
	【思考力、判断力、表現力】	· 教材	【思考力・判断力・表現力】				
	思考実験など枠組みを用いて考察する活動を通し て、多面的・多角的に考察し、表現している。	教科書・プリント	情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付けている	0	0	0	6
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				1
	国民主権を担う公民としての自覚を基に、民主政治 のしくみと課題について主体的に追究し、意欲的に 解決しようとしている。	デジタル教材	現実社会の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的 に解決しようとしている。				
	単 元 8 現代の経済社会	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】	1			
	法や規範などを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持について理解している。	経済主体と経済活動の意義	経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要 であることについて理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	公共的な空間における基本的原理について、思考実 験など概念的な枠組みを用いて考えている	教科書・プリント	主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構 想したりしたことを、論拠をもって表現している	0	0	0	6
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	司法参加の意義、公正な世論の形成、地方自治など に関わる現実社会の事柄や課題といった諸課題を解 決しようとしている。	デジタル教材	金融などの現実社会の事柄や課題といった現代の諸課 題を主体的に解決しようとしている。				
	定期考査(第2学期期末考査)/返却と解説						2

 令和
 5
 年度
 年間授業計画
 教科
 公民
 科目
 公共

 教科
 公民
 科目:
 公共
 単位数:
 2
 単位

対象学年組:第 2 学年

実教出版 公共 使用教科書:

教科 公民

の目標:

【知 識 及 び 技 能 】 現実社会の諸原題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想 したことを開始する力を養う

【思考力、判断力、表現力等】 現代の諸環題を捉え考察し、選択・判断する ための手掛かりとなる禁念や理論について選解している。 ・諸資料から、情報を適切かつ効果的に関べ まとめることができる。

<mark>【学びに向かう力、人間性等】</mark>よりよい社会の実現を視野に現代の諸課題 を主体的に解決しようとする。

科目 公共 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各		多面的・多角的な考察や深い理解を通して 涵養され る現代社会に生きる人間としての在り方生き方につ
国が相互に主権を尊重し、各国民が 協力し合うこと の大切さについての自覚などを深める。		いての自覚、国民主権を担う 公民として各国民が協力し合うことの大切さの自覚などを深めている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	単 元 9 日本経済の特質と国民生活	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主 体として活動するために必要な情報をまとめる技能 を身に付けている。	戦後の日本経済の成長と課題	経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要 であることについて理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	0	0	0	6
	その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したりしたことを、論拠をもって表している。	教科書・プリント	必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、ま とめる技能を身に付けている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	国民主権を担う公民としての自覚を基に、民主政治 のしくみと課題について主体的に追究し、意欲的に 解決しようとしている。	デジタル教材	少子化や高齢化など現実社会の事柄や課題といった現 代の諸課題を主体的に解決しようとしている。				
	単 元 10 国際政治の動向と課題	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。		\dashv		
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。	国際社会と国際法	自立した主体として活動するために必要な情報を適切 かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に 付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】			_	
	その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。	教科書・プリント	主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構 想したりしたことを、論拠をもって表現している。	0	0	0	2
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
3	よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	デジタル教材	国際貢献を含む国際社会に我が国の役割など現実社会 の事柄や課題といった現代の諸課題を主体的に解決し ようとしている。				
学	単 元 11 国際経済のつながりと課題	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
期	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主 体として活動する技能を身に付けている。	貿易と国際収支	国際社会における貧困や格差が解消されていない状況 やこれらの解決が地球的な課題であることについて理 解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】			0	
	その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。	教科書・プリント	合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の 解決に向けて事実を基に構想したことを、論拠をもっ て表現している。	0	0		5
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】		}		
	よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	デジタル教材	現実社会の事柄や課題といった現代の諸課を主体的に 解決しようとしている。				
	単 元 12 発展途上国の諸課題と日本の役割	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会 における現代の諸課題を主体的に解決しようとして いる。	 発展途上国の諸課題と日本の役割 	国際社会における貧困や格差が解消されていない状況 やこれらの解決が地球的な課題であることについて理解している。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】		0	0	2
	その主題の解決に向けて事実を基に恊働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。	教科書・プリント	合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に構想したことを、論拠をもって表現している。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	よりよい社会の実現を視野に、多面的・多角的な考察や深い理解を通して、現代の諸課題を主体的に解 決しようとしている。	デジタル教材	現実社会の事柄や課題といった現代の諸課を主体的に 解決しようとしている。				
	定期考査(学年末考査)/返却と解説						2